

【民法】

〔総則〕

- ① 信義則の適用——「破産債務者・破産財団・破産管財人」の関係調整規範としての信義則……………加藤雅信 6
(最三小判平二六・一〇・二八)

- ② 精神障害のため事理弁識能力を欠く者に法定代理人がない場合と民法一五八条一項の類推適用……………中金寛樹 10
(最二小判平二六・三・二四)

- ③ 法定外公共財産である市有地（現況道路）の時効取得……………岩崎政明 14
(東京高判平二六・五・二八)

- ④ 産院での新生児取違えによる損害賠償請求権の時効起算点……………松久三四彦 18
(東京地判平二五・一・二六)

〔債権〕

- ⑤ マンション管理規約における管理組合が区分所有者に対し請求することのできる「違約金としての弁護士費用」の意義……………西島良尚 22
(東京高判平二六・四・二六)

- ⑥ 債権の送金先変更契約と詐害行為の成否（肯定）……………片山直也 26
(高松高判平二六・一・二三)

- ⑦ ウェブサイトにおける商品の受注システムを利用した顧客の情報が流出した場合に同システムを導入したユーザに対する同ユーザから同システムの設計・保守等を受託していたベンダの同システムの構築に係る債務不履行責任が認められた事例……………滝澤孝臣 30
(東京地判平二六・一・二三)

- ⑧ 投資信託の受益証券を販売した信託銀行と資料を作成した投資信託委託会社の説明義務違反による損害賠償責任……………青木則幸 34
(東京地判平二六・三・一一)

- ⑨ たちかぜ海上自衛官のいじめ自殺と国らの損害賠償責任……………高橋 眞 38
(東京高判平二六・四・二三)

- ⑩ 後見開始決定取消しの審判から二カ月経過していない高齢女性に対する投資勧誘等と適合性原則違反・説明義務違反による不法行為……………執行秀幸 42
(大阪高判平二五・二・二二)

- ⑪ 知的障害者施設の入所者に対する職員の暴行と職員および運営者であるNPO法人の責任……………椿久美子 46
(東京地判平二六・二・二四)

- ⑫ 不動産の信託受託者として所有権を有する信託銀行との間で「定期建物賃貸借契約兼管理業務委託契約」を締結した者と民法七一七条一項の「占有者」……………野澤正充 50
(東京地判平二四・二・七)

- ⑬ 水俣病の認定基準としてのメチル水銀中毒症……………吉村良一 54
(熊本地判平二六・三・三一)

- ⑭ ツイッターに投稿された記事により名誉を毀損されたと主張する者からIPアドレスの保有者に対する発信者情報の開示請求……………近江幸治 60
(東京高判平二六・五・二八)

〔親族・相続〕

- ⑮ 民法七七二条により嫡出推定を受ける子と親子関係不存在確認の訴えの許否……………棚村政行 64

- ① 最小判平二六・七・一七、② 最小判平二六・七・一七)
 16 認知者自身が血縁上の父子関係のないことを知りながらした認知の無効を主張することの可否……………佐藤啓子 68
 (最小判平二六・一・二四)
 17 離婚後の親権者が元夫と子の面会交流を履行しない場

【商事法】

〔商事法一般〕

- 1 インターネットを通じた外国為替保証金取引における証券会社の取引注文処理システム整備義務……………梅本剛正 80
 (東京地判平二五・一〇・二六)
 2 独禁法二四条に基づき作為を求める訴えが適法とされた事例……………泉水文雄 84
 (東京地判平二六・六・一九)
 〔会社法〕
 3 全部取得条項付種類株式を利用した締出しの種類株主総会決議に係る基準日設定公告の懈怠と当該決議の効力……………松中学 88
 (東京地判平二六・四・二七)
 4 架空循環取引による粉飾決算と監査法人の責任

【民事手続法】

- 1 入会権確認訴訟について入会団体に原告適格が認められた事例……………山木戸勇一郎 112
 (東京高判平二六・四・二三)
 2 共同相続人のうち自己の相続分の全部を譲渡した者と遺産確認の訴えの当事者適格……………松原弘信 116
 (最一小判平二六・二・二四)
 3 係属中の別訴と重複する訴えに当たり訴えが不適法で

- 合と間接強制……………栗林佳代 72
 (東京高決平二六・三・一三)
 15 民法九一五条一項の熟慮期間の起算点は「債務の存在」を認識した日……………門広乃里子 76
 (東京高決平二六・三・二七)

……………片木晴彦 92

- 5 非上場会社における第三者割当と有利発行……………飯屋広郷 96
 (大阪地判平二四・三・二三)
 (東京地判平二六・六・二六)
 6 株主代表訴訟における訴えの適法性（提訴請求の瑕疵・要否、代表訴訟の対象）……………笠井正俊 100
 (東京高判平二六・四・二四)
 7 株式譲渡制限会社における株主総会の特別決議を欠く新株発行の効力……………得津 晶 104
 (大阪高判平二五・四・一二)
 8 株主提案権の侵害と提案株主の損害賠償請求……………高橋美加 108
 (東京地判平二六・九・三〇)

あるとされた事例……………酒井博行 120
 (福岡地判平二六・一・二四)

- 4 賃料増減請求により増減された賃料額の確認を求める訴訟の訴訟物と既判力……………堀 清史 124
 (最一小判平二六・九・二五)
 5 株式会社への解散の訴えに係る請求を認容する確定判決に対する再審の訴えにおける上記確定判決の効力を受

【国際私法】

- ける第三者の原告適格及びその前提となる独立当事者参加の申出に係る請求の定立……………**菱田雄郷** 128
(最一小判平二六・七・一〇)
- ⑥ 免責許可の決定の効力が及ばない破産債権であること
を理由として当該破産債権が記載された破産債権者表
につき執行文付与の訴えを提起することの許否……………**山本 研** 132
(最一小判平二六・四・二四)
- ⑦ 別除権協定の解除条件に関する合意の効力……………**倉部真由美** 136
(最一小判平二六・六・五)
- ⑧ 再生債権者が支払停止を知って投資信託受益権の解約
金支払債務を負担した場合、民事再生法九三条二項二
号の「前に生じた原因」にあらず、相殺禁止とされ
た事例……………**高田賢治** 140
(最一小判平二六・六・五)

- ① 民訴法一一八条一号の間接的管轄の判断における同法
三条の三第八号の「不法行為のあった地」の意義……………**渡辺惺之** 144
(最一小判平二六・四・二四)
- ② バンコク裁判所の専属管轄の合意が無効とされた事例……………**植松真生** 148
(大阪高判平二六・二・二〇)
- ③ 船舶先取特権の準拠法につき物権準拠法と被担保債権
準拠法を累積適用すべきとした事例……………**佐野 寛** 152
(水戸地判平二六・三・二〇)
- 私法判例リマックス51 (2015 (下)) 裁判所別・年月日順索引 158
 文献略語表 159